

# 株式会社TKC



## Cisco Webex でハイブリッドなワークスタイルを支える コミュニケーション基盤を構築



### 製品 & サービス

- Cisco Webex Devices
- Cisco Webex Meetings
- Cisco Webex Events

### 課題

- ビデオ会議の活用が進み、仮想会議室数が不足
- 社内や拠点間だけでなく社外のお客様、パートナー企業などとのリモートでの打ち合わせ機会が増加

### ソリューション

- Cisco Webex Meetings でシンプルに「一人一人に会議室」を提供
- ビデオ会議専用端末 Cisco Webex Devices ならではの品質と接続性
- 組み合わせによりオフィスとリモートワークのハイブリッドなワークスタイルに適合

### 結果～今後

- COVID-19 感染拡大に伴うテレワーク拡大時に効果を発揮
- Cisco Webex Events によるウェビナー開催、録画した動画の利活用を推進
- 利用情報およびアップデート情報の共有により、さらなる利用拡大を促す

株式会社 TKC は、税務と会計に専門特化し、税理士とその関与先企業および地方公共団体向けクラウドサービスの提供により「企業の黒字決算と適性申告」、「地方公共団体の行政効率の向上」を支援する企業です。税理士、公認会計士による国内最大級のネットワーク「TKC 全国会」は、1 万人を超える規模を誇ります。同社は社内外のコミュニケーション基盤に Cisco Webex Meetings とビデオ会議専用端末 Cisco Webex Device を活用。場所を問わない円滑なコラボレーションを実現するほか、録画した動画の利活用や他のコラボレーションツールとの使い分けなど、先進の取り組みを推進しています。

**Cisco Webex は、オフィスとリモートワークのハイブリッドワークスタイルに欠かせない、コミュニケーション基盤です。**

— 株式会社 TKC システムエンジニアリングセンター IT 投資企画部 部長 金森 直樹 氏

株式会社 TKC は 1966 年の創業以来、一貫してわが国の会計事務所（税理士事務所、税理士法人および税理士業務に従事する公認会計士事務所）および、地方公共団体に対する情報サービスに専門特化して活動しています。全国 56 都市に設置する SCG サービスセンターと、9 都市に設置する統合情報センターを拠点として、会計事務所とその顧客企業へ財務会計システムおよび情報処理サービスを提供するほか、弁護士事務所や法科大学院などに法律情報データベースを提供するデータベース事業、上場会社に対して連結会計や連結納税などのシステムを提供。税理士、公認会計士のネットワーク組織である「TKC 全国会」は、国内最大級、1 万人を超える規模を誇ります。

### 課題

同社では 2013 年にシスコのビデオ会議システムを導入、専用ネットワークで利用してきました。映像と音声の品質の高さ、中でも音の遅延が少ないことから社内でも高評価を得ていましたがその後、PC からの接続と社外とのコミュニケーション強化を目的に、2014 年に Web 会議ソリューションの Cisco Webex を導入。会員以外の企業のお客様、パートナー企業との遠隔コミュニケーションを、ビデオ会議の閉域網ともつながるかたちで実現しています。



株式会社 TKC  
システムエンジニアリングセンター  
IT 投資企画部 部長  
金森 直樹 氏

株式会社 TKC システムエンジニアリングセンター IT 投資企画部 部長の金森直樹氏は、ビデオ会議専用端末である Cisco Webex Devices に加えて Web 会議ツール Cisco Webex を活用することになった経緯について、次のように話します。「品質が高いことからビデオ会議の利用が活発になり、当時導入していた MCU (ビデオ会議の接続用アプライアンス) で提供する 40 の仮想会議室では、不足するようになりました。また、社内や拠点間だけでなく社外のお客様、パートナー企業などとのリモートでの打ち合わせを行う機会も増えてきましたが PC と PC 間のみのツールでは複数名が集まる打ち合わせでは不便さを感じます。そのため、ビデオ会議システムと連携可能な Web 会議ツールとして、Cisco Webex Meetings を導入しました。」

## ビデオ会議専用端末とシームレスに 連携可能な Web 会議ツールとして、 Cisco Webex Meetings を導入しました

### ソリューション

こうして同社は拠点間の高品位なビデオ会議と、社外とも接続可能な Web 会議のシームレスな連携を実現しました。

#### Cisco Webex Meetings でシンプルに「一人一人に会議室」を提供

従来の MCU による仮想会議室は、普段よく使わない人からするとわかりづらさがあった、と金森氏は話します。「それに対し Cisco Webex Meetings は一人一人に専用の会議室があるというイメージで、自身で都合に合わせてリモート会議が開催できることでわかりやすく、さらに活用が促進すると感じました。」

#### ビデオ会議専用端末 Cisco Webex Devices ならではの利点

金森氏は「1 クリックで会議が開催できる Cisco Webex Devices を複数名が同じ会議室から参加する打ち合わせには欠かせない。」と語ります。「圧倒的な操作性と、映像も音もクリアでその場にいるような臨場感も高く、ビデオ会議専用端末ならではの良さを実感しています。」

#### 組み合わせによりオフィスとリモートワークのハイブリッドなワークスタイルに最適

そして金森氏は、これらのソリューションを組み合わせる利用するメリットを次のように話します。「社員がオフィス、サテライト、自宅や外出先からのリモートワークなど分散するハイブリッドワークスタイルの時代には、こうした Web 会議ツールとビデオ会議専用端末を組み合わせる利用することが重要だと思います。」

### ソリューション

#### COVID-19 対策のテレワーク拡大時にも有効に機能

こうした環境整備は TKC 全国会員の先生方とのコラボレーションを促進する効果はもちろん、2020 年初頭からの COVID-19 (新型コロナウイルス) 感染拡大によるテレワーク拡大時にも効果を発揮した、と金森氏は語ります。「当社では 2 月ごろから経営層からの指示で対応を協議し、4 月には在宅勤務が主体となりました。以前からビデオ会議の利用は高かったものの Web 会議の主催経験がない人が多かったので社員には戸惑いもありましたが、徐々に操作方法にも慣れ、使いこなせるようになりました。」

## 導入ソリューション



### Cisco Webex Meetings

世界で最も広く普及している  
企業向け Web 会議サービス

世界中の企業・政府機関・教育現場で長年使われているさまざまなデバイスで利用できる Web 会議。チャット、ファイル共有なども 1 つのアプリで完結できるので、使い分けの手間や管理が不要。録画機能を使えば会議に参加できなかった人へ議事録代わりに共有したり、勉強会やウェビナー（オンラインセミナー）として配信できるので時間を有効に使えます。  
<https://www.cisco.com/jp/go/webex>



### Cisco Webex Devices

スマートビデオ会議を実現する専用端末

Cisco Webex Devices は、Webex プラットフォームと完全に統合されたインテリジェントなビデオコラボレーションシステムです。オールインワンのスマートホワイトボードとビデオ画面の Cisco Webex Board、デスクトップ向け Cisco Webex Desk Devices など豊富なバリエーションで、あらゆる規模のビデオ会議に対応します。

<https://www.webex.com/ja/video-conferencing-equipment.html>



### Cisco Webex Events

参加は 3,000 人、YouTube 配信  
でさらに大規模イベントも。新時代に  
マッチしたイベントをオンラインで

低コストで高いセキュリティを保持したイベントの実施から、事前登録、メール配信、出席確認、リードのスコアリング、分析、Q&A やアンケート配信に至るまでのすべての機能を搭載。

[https://www.cisco.com/c/ja\\_jp/products/conferencing/webex-events](https://www.cisco.com/c/ja_jp/products/conferencing/webex-events)

## セミナー、勉強会のオンライン開催に Cisco Webex Events を活用

そしてリアルセミナーや勉強会が開催できなくなったことを受けて、同社では Cisco Webex Events を活用したオンライン開催も実施。「現在は、Webex で録画した動画を利活用するステージに進んでいる。」と金森氏は語ります。「当社では著名な先生との会話を、他の会員の先生方に共有するといった必要性があります。これまではわざわざ作成しなければならなかった動画が、Cisco Webex なら 1 クリックで録画でき、クラウド上でストリーミングの準備が完了するとメールでお知らせが来る機能がとても便利です。夏から秋にかけて、社内に動画編集のスタジオ設備を整備し内製化を進め、より高品質かつ見る人に飽きさせない動画による情報発信に注力しています。」

## さらなる活用を促す利用状況と更新情報の共有

いま、さまざまなコミュニケーションツールが存在し、その使い分けに悩む企業は多い。その点について金森氏は「社内でのコミュニケーションは Microsoft 365 の Teams を使い、社外とのミーティングは Cisco Webex、と使い分けしています。両方あることで便利で安心です。」と語ります。さらに定着化のための取り組みとして金森氏は、利用状況とアップデート情報の社内共有が重要だと話します。「Cisco Webex は会議の履歴、参加者の数、開催時間などがコントロールハブでグラフ化されて見られますので、そのデータをランキング化して定期的に社内でも共有しています。他の利用者と比較することで振り返りができ、さらなる活用を促すことが目的です。また進化するクラウドサービスですからシスコのサイトなどでアップデート情報を収集し、これから何が起こるのかを先に伝えることも重要です。全員が見ているわけではありませんが、情報収集力の高い社員が前もって知ることで安心して新たな機能を使ってもらえて、それが全社的な定着につながると考えます。」

最後に金森氏は、これからのコミュニケーションのあり方とシスコへの期待を次のように結びました。「これから入社してくる若い世代は、Web 会議ツールの利用は当たり前の感覚でしょう。いま社会人である我々としても、それらを普通に使うことが当たり前でない時代になったと感じています。シスコにはこれからも、人と人との協業を促す、ニューノーマルのハイブリッドなワークスタイルに適合するソリューションを展開して欲しいと期待しています。」

## その他の詳細情報

Cisco Webex の詳細は [www.webex.com/ja/video-conferencing.html](https://www.webex.com/ja/video-conferencing.html) を参照してください。

# 株式会社TKC



**所在地** 栃木県宇都宮市鶴田町 1758 番地  
**設立** 1966 年 10 月 22 日  
**資本金** 57 億円  
**従業員数** 2,312 名 (2020 年 9 月 30 日現在)  
**URL** <https://www.tkc.jp/>

TKC は創業以来、一貫して会計事務所と地方公共団体の 2 つの分野に専門特化した情報サービスを展開し、日本の情報産業界において独自の地位を築いてまいりました。私たちのお客さまは高度な社会的責任を持つ税理士、公認会計士および地方公務員、法律専門家などです。私たちは、最新の ICT (情報通信技術) を活用してお客さまの業務遂行を支援し、広く日本経済と地域社会の発展に寄与しています。

## シスコ コンタクトセンター

自社導入をご検討されているお客様へのお問い合わせ窓口です。

製品に関して | サービスに関して | 各種キャンペーンに関して | お見積依頼 | 一般的なご質問

### お問い合わせ先

#### お電話での問い合わせ

平日10:00-12:00, 13:00-17:00

0120-092-255

#### お問い合わせウェブフォーム

[cisco.com/jp/go/vdc\\_callback](https://cisco.com/jp/go/vdc_callback)



©2021 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco, Cisco Systems, およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における商標登録または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1502R) この資料の記載内容は2021年2月現在のものです。この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



### シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>